☆LCAF (エルカフ) 通信☆ No.19 2021 年 1 月 27 日号

*日本は非常事態宣言ですね。アメリカは新政権が動き出しました。

・ISO ニュース……ISO/TC323(サーキュラーエコノミー:CE)総会

LCA 日本フォーラム国際動向セミナー(2 月 4 日(木))のご案内

・海外から………COVID19の各国の様子: 追加です。

・LCAF からお知らせ…LCA 初級研修と初級検定[再再掲]

・編集後記…………我が家のブロッコリ、産総研コンソーシアム

■■ ISO ニュース: ISO/TC323(サーキュラーエコノミー: CE)総会

○1月18日~1月22日(金)にTC323の総会がオンラインで開催されました。

・昨年 6 月に東京で行われるはずだったのがオンラインになり、次回がこの1月に東京で開催されることになったのですが、やはりまたオンラインになりました。月曜日と金曜日に全体会議があり、火、水、木に4 つのワーキンググループ(WG)の会議が並列で行われました。それぞれのWG が新しい ISO 規格の発行を目指しています。いずれもまだワーキングドラフト(WD)の段階で、各国のエキスパートが集まって新規格の草稿を進めている段階です。(毎晩9時から12時までのオンライン会議で疲れ果てました。)

・WG1 が作成している新規格は、「ISO59004 – Framework and principles for implementation 」 です。サーキュラーエコノミー (CE) の定義を含み、他の WG の新規格をまとめる役割が期待 されているのですが、今回の総会でも各国のエキスパートから議論の進め方への不満が続出し、 少しも進む様子がありません。

・WG2 は、「ISO59010- Guidelines on business models and value chains」という規格を作っています。CE のビジネスとしての実施方法を明確にするということでしょう。

・WG3 は、「ISO59020- Measuring Circularity framework」ということで、CE の測定の仕方 を議論しています。CE を表すインデケータの設定や、そのデータの収集方法を示す規格です。

・WG4 は、「ISO TR 59031- Performance-based approach for circular economy」です。これだ けが Technical Report(TR:技術報告書)で、製品を購入するのではなく機能を購入するというパ ーホーマンスを基礎とする実施例を集めています。この会議で日本の5事例を含む14の事例を掲 載することがほぼ決まりました。

・WG2、3、4 はそれなりに進捗しているのですが、CE の定義を出す WG1 がちっとも進まない ので、それぞれの WG の作業にも影響が出てきました。そこで、WG の調整のための全体のワー クショップを2月中に2、3回開いて、今後の進め方のロードマップを作ることになりました。そ れぞれの WG が WD の改定版を3月中には作成し、再度議論して、6月頃にはコミッテイドラフ ト (CD) を発行することを目指しています。CD になると、各国の国内委員会が正式にコメント を付ける投票が行われます。

⇒ISOTC323 のこれまでの経緯は、LCAF 通信 NO.7 を見てください。

<https://lcaf.or.jp/lcaf-news-open.html>

⇒ISOTC323 だけでなく、TC207(環境マネジメント)の14030-2(タクソノミー)や14068 (カーボンニュートラリテイ)、14097(気候変動ファイナンス)、並びに TC322(グリーンファ イナンス)の進捗の報告とそれに関するパネル討論が、2月4日(木)14:00-16:40LCA日本フォー ラムで開催されます。ご参加ください。<https://www.lca-forum.org/seminar/>

■■ 海外から: COVID19の各国の様子:追加 ■■ ・

○前号でお知らせした各国の様子の追加です。海外にお住まいの日本の方からも情報を頂きました。

○中国: 深センに長期出張中の日本の人より1月18日

中国は、ここ一週間でコロナ感染者が千人近く増えましたが抑制されてます。感染した地区で は厳重な隔離移動制限があるので、コロナ感染者のない他地区は至って普通の日常です。因みに、 日本から中国への渡航は、二週間の強制隔離+1,2週間の自宅隔離となります。私も、11月に監 獄的な強制隔離を経験しましたが、きついものです。この強制隔離が日本への一時帰国を躊躇わ せる一つのブレーキになっています。私は、いつ日本に帰れるのでしょう、、、

○インドネシア1月18日

Indonesia has been also facing the difficult time and we have been strict work from home for more than 10 months. There is a very strict social restriction in Jakarta for example, the restaurants have to finish their operation by 1900hrs. We really hope that the vaccine would be distributed fast enough so that the situation will be normalized soon.

(インドネシアではもう 10 ヶ月もリモートワークが続いています。レストランは夜7時までという厳しい制限です。ワクチンが早く使えて、好転するように願っています。)

○オーストリア1月18日

Yes, we are in homeoffice and escaped for some days to the house close to the border to Italy. In Kirchbach, where we stay during this week, there are no tourists around and the strict lockdown was prolonged to Feb. 8th, 2021. Numbers of Covid19 are still far too high. However, skilifts are open for local customers as skilifts count as "public transport" in Austria and not as tourism infrastructure. So, few skiers enjoy an otherwise perfect winter if there would not be Covid19. All businesses are suffering and many of them, already before supported by the government, may not survive the crisis.

(リモートワークです。今週はイタリアの国境に近いキルヒバッハに来ています。2月8日まで ロックダウンなので旅行者はいません。新型コロナの感染者はそれほど多くなく、スキーリフト は旅行用手段ではなく地元の公共交通手段と数えられているので、新型コロナに感染していない 地元の人はスキーを楽しんでいます。全てのビジネスは影響を受けていて、政府の支援がないと この危機を乗り越えることができません。)

After pronouncing possibilities for Covid19 vaccations in December, too little happened in the weeks after, and we still do not know, when we are able to take vaccines. Other EU countries were faster in putting up websites that calculate the time to your likely vaccinations. First very old risk persons in eldery care homes, then all people over 80 years, living by themselves, particular risk groups like health staff, shop keepers and teachers, and from then on senior people, middle aged and younger people. So, a longer way to go than what we expected and the virus became faster in spreading through its mutations.

(12月にワクチンが使えるようになると発表がありましたが、ちっとも進みません。いつになったら使えるやら。他の EU 諸国では接種を受けられる時を計算できる Web があります。最初は高齢者施設のリスクの高い人、次に自分で暮らしている 80 才以上の人、リスクが高い医療従事者、販売店員、学校の先生、それから高齢者、中年、若い人です。私たちが期待するよりも長い道のりです。ウイルスが変異すると拡散はもっと早くなるでしょう。)

What is surprising for me, that Austria as a small country has higher incidents of Covid19 and almost twice the death toll in official numbers than Japan has. I am not sure if this relates to lower testing densities, or to a much better Covid19 management. In such a case, we should learn from Japan in how to avoid spreading effectively. I wonder also if summer olympics will take place as planned.

(オーストリアは小さい国なのに、新型コロナによる死者が日本の2倍なのに驚きます。これは、 検査の密度が小さいからなのか、新型コロナのマネジメントが良いのかわかりません。後者だと すると、オーストリアは日本からどうすれば拡散を防げるのか学ばなければなりません。また、 夏のオリンピックが予定どおり行われるのか疑わしいと思います。)

○ドイツ1月18日

In my situation with 3 kids and 2 of them handicapped the situation is very stressful. We are in a serious lockdown and have many restrictions and to organize life and job is very demanding and I have close to zero time left between "kids care" and "job commitments".

(3人の子供のうち2人がハンデ^{*}イキャップなのでストレスが大きいです。重々しいロックダウンで、たくさんの制約があり、仕事は非常にたいへんです。子供の世話と仕事で時間がまったくありません。)

稲葉:どこの国もますます厳しい状況です。オリンピックの開催を危ぶむ声も聞こえてきました。

■■ LCAF からのお知らせ(再再掲です)

○LCAF オンライン研修・初級コース

この夏に行った「速攻:初歩の LCA」オンライン研修の第3回目を、短期集中・全5回を2日間(2021年2月2日(火)、3日(水))で行います。

- -

○第1回LCAF: LCA 初級検定試験

LCA に関する基礎的知識を有していることを確認する試験を 2021 年 2 月 20 日(土)に実施 します。受験資格に特に制限はありません。 ・持ち込み制限はありません。 ◎いずれも詳細は LCAF ホームページ<https://lcaf.or.jp/>でご案内しています。

■■ 編 集 後 記 ■■ ------

○今年の冬は例年にまして寒いですね。我が家でたったひとつ育てている野菜であるブロッコリの葉っぱを、ヒョドリに食べられてしまいました。寒いので鳥さんもたいへんなのだと思います。 毎年この季節には鳥の餌箱を庭木に取り付けていたのですが、今年は忘れていました。明日に鳥の殻付の餌を買いに行こうと思います。

○産業技術総合研究所の「LCA 活用推進コンソーシアム」も動きはじめました。会員限定の講習 会を2月5日(金)15:00に行います。講師は田中大介氏(株式会社大和総研金融調査部兼政策調査 部研究員、日本LCA学会正会員)で、演題は「ESG 投資の動向とLCA への期待」ということで す。私はこのコンソーシアムの会長ですので、会員企業の皆さんが何を期待されているかお聞き したいと思っています。

(LCAF 理事長 稲葉 敦)

ご意見,ご感想,本メールマガジンの解除のご連絡はこちらまで lcaf-contact@lcaf.or.jp

一般社団法人 日本 LCA 推進機構
Japan Life Cycle Assessment Facilitation Centre (LCAF) (エルカフと呼んで(読んで)ください)
〒71-0014 東京都豊島区池袋 2-36-1 インフィニテイ池袋 8F52
電子メール: lcaf-contact@lcaf.or.jp
URL:https://lcaf.or.jp/